

施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合 (O5ウォシュレットAR(TCF4631EJ)用)

1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。

この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)

特殊コードラベルの品番は、特殊コードラベル一覧*をご確認ください。

*アフターサポート期間が終了したため、ラベルの発注はできません。

2. 連立トイレの配置例

正 規 品	(タ イ プ 1)	(タ イ プ 2)	正 規 品	(タ イ プ 1)	(タ イ プ 2)
(タ イ プ 3)	(タ イ プ 4)	(タ イ プ 5)	(タ イ プ 3)	(タ イ プ 4)	(タ イ プ 5)

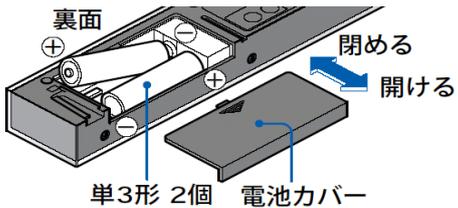
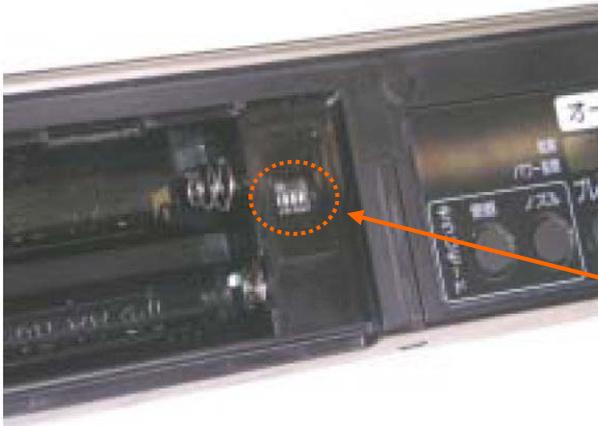
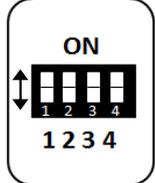
3. 連立トイレ対応方法

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、[TOTOメンテナンス](#)へご依頼下さい。(有償)
 <<本体側の設定方法>> ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)																																																								
1	<p>本体操作部</p>	<p>本体操作部の「運転入/切」SWを10秒以上押し続ける ⇒10秒後に全てのランプが2秒間点灯します。</p>																																																							
2		<p>全ランプ点灯中(2秒間)に、「運転入/切」SWを押ししたまま「ビデ洗浄入/切」SWを5秒以上押し続ける ⇒5秒後に『手順3』のようになります。</p> <p>ご注意!! ※全ランプ点灯中(2秒間)に「ビデ洗浄入/切」SWを必ず押ししてください。 (2秒以上経過して「ビデ洗浄入/切」SWを押すと、違う設定に切り替わり、連立対応の設定がうまくできなくなります。)</p>																																																							
3	<p>[※失敗した場合は、もう一度手順1からやり直してください。]</p> <p>本体表示部(図はN3・N4)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運転</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>便座</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>節電(タイマ,おまかせ)</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>センサ</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎…点灯 △: 橙点灯 ×…消灯</p>		標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	運転	◎	×	◎	×	◎	×	◎	◎	×	◎	便座	◎	◎	◎	◎	×	×	×	◎	◎	×	節電(タイマ,おまかせ)	◎	◎	×	×	◎	◎	×	△	△	△	センサ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	<p>本体表示部の全ランプ消灯後に、現在のリモコンコードが下表のように表示される。 (確認後「ビデ洗浄入/切」SWからは手を離してかまいません。「運転入/切」SWは押したままです。)</p>
	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																															
運転	◎	×	◎	×	◎	×	◎	◎	×	◎																																															
便座	◎	◎	◎	◎	×	×	×	◎	◎	×																																															
節電(タイマ,おまかせ)	◎	◎	×	×	◎	◎	×	△	△	△																																															
センサ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×																																															
4		<p>「運転入/切」SWを押したまま、「おしり洗浄入/切」スイッチを押す。 ◎「おしり洗浄入/切」SWを押す度に標準→特1→特2...特9→標準と切り替わります。</p>																																																							
5	<p>※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。</p>	<p>「運転入/切」SWから手を離れた時点で設定したコードになる。</p>																																																							
6	<p>コードラベル</p>	<p>ウォシュレット本体の背面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。</p>																																																							

※リモコン側の切替作業終了後、必ず**作動確認**を行ってください。

<<リモコン側の設定方法>>

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)																																			
1	 <p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。 ②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。</p>																																			
2	 <p>下表を参考に、4つのDIPスイッチの切り替えを行う。</p> <p>※DIPスイッチ部に黒色のシールが貼り付けられているリモコンがあります。その場合は、シールを剥がして設定変更を行ってください。 設定完了後、もう一度シールを貼ってください。</p> <div data-bbox="901 745 1321 952" style="border: 1px solid orange; padding: 5px;"> <p>DIPスイッチ</p> <p>スイッチが上下に動きます (初期状態は全てONです)</p>  </div> <table border="1" data-bbox="252 996 1077 1283"> <caption>DIPスイッチ カスタムコード一覧</caption> <thead> <tr> <th>特コード カスタムコード</th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>ON</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> </tr> </tbody> </table>	特コード カスタムコード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	1	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	2	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	3	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	4	OFF	ON	ON	ON	ON	ON
特コード カスタムコード	標準	特1	特2	特3	特4	特5																														
1	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF																														
2	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON																														
3	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF																														
4	OFF	ON	ON	ON	ON	ON																														
3	<p>電池を取り付けて、電池カバーを取り付ける ◎取り付けかたは、手順1を参照してください。</p>																																			

※ウォシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。